

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	都市施設(都計道路、駐車場、公園、緑地等)の整備	コード	作成者	役職	まち整備課長
		05-08-31		氏名	平田惣己治
			電話	64-1833	
			このシート作成に要した時間	1.5 時間	

この施策の アピール ポイント	経済活動の促進と日常生活における利便の向上や、余暇を過ごす憩いの場が確保されるとともに、まちの防災機能の向上にも寄与している。
-----------------------	---

この施策の 平成26年度の 施政方針	架橋事業の完成に伴う島内駐車場の整備をはじめ、パーク&ライドを促進するため、香登駅周辺等に駐車場を整備してまいります。
--------------------------	---

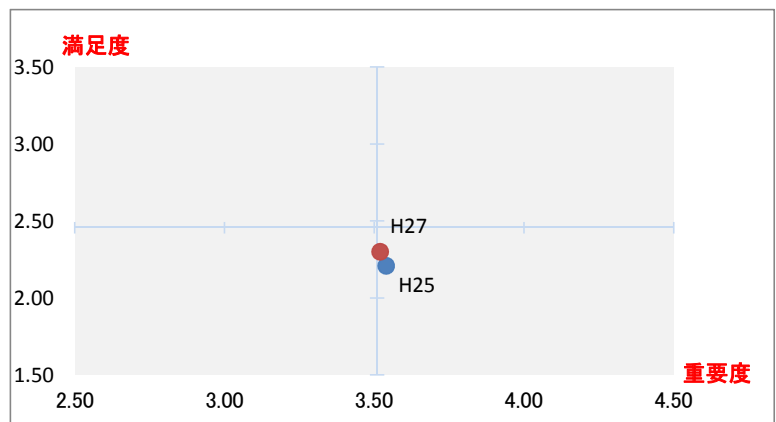
<備前市総合計画の内容から記載する>

① 政策の体系	基本構想(大項目)	生活環境政策「快適・活力」
	基本計画(中項目)	快適な生活が送れるまち
② 対象と目的 (誰のために、何のために)	市民はもとより、企業の経済活動や観光で訪れる人のため、安心・安全で快適な交通施設の整備を図るとともに、憩と健康増進、癒しの場として、また防災など多機能を有する公園緑地の整備を進める。	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	都市計画道路については整備の目途が立たないものが多く再検討していく必要がある。駐車場や公園緑地については施設の拡充や多機能化などが求められている。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路の計画再精査と整備促進 駐車場の整備 公園の適正な維持管理 公園機能の充実 身近な公園緑地の整備 	

⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H25	H27
重要度(%)	3.54	3.52
満足度(%)	2.21	2.30

《グラフにおける領域の説明》



調査結果に対するコメント、市民の反応等	都市計画道路の未整備箇所や駐車場不足、市民に身近な小公園の整備などに対する不満やニーズが、満足度の低さに顕れているものと考えられ、本施策により整備を進めていく必要がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑥ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H24	H25	H26			H27	H28
都市計画道路整備率	目標	%	18.0	18.0	18.0	整備済み延長/計画延長 7,810/44,420=17.6%	H27	18.0
	実績	%	17.6	17.6	17.6		H28	18.0
	達成率	%	97.8	97.8	97.8		H34	20.0
	ベンチマーク		-	-	-		-	-
市民一人当たり都市公園面積	目標	m ²	-	-	8.0	都市公園面積/都市計画区域内人口 256,452/33,098=7.74% (数値は統計調査によりH25に改正(人口の変化))	H27	8.0
	実績	m ²	6.1	7.7	7.7		H28	8.0
	達成率	%	#VALUE!	#VALUE!	96.3		H34	10.0
	ベンチマーク		10.0	10.0	10.0		国の基準	-
参考指標①	目標						H27	
	実績						H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						-	-
参考指標②	目標						H27	
	実績						H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						-	-
参考指標③	目標						H27	
	実績						H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						-	-

⑦ 目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
国・県	道路整備についての連携	国・県管理道路の早期整備促進を図る。

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	4	本施策の主要施設ともいべき都市計画道路の整備率と都市公園の市民一人当たり面積の向上は本施策の目的達成に直結するため妥当。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	4	本施策の主要施設ともいべき都市計画道路、公園等の計画・整備は適当。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	いずれの施設についても整備費が巨額になることから、財政の現状を踏まえれば困難が予想される。	
進行年度(H27年度)の取組内容 (課題解決状況)		土地区画整理事業区域内の街路については見直しを検討している。また駐車場については赤穂線香登駅・伊里駅にパークアンドライド用駐車場の整備を、また頭島についても予定箇所の整備を完了できるよう進めている。	
翌年度(H28年度)の取組目標		土地区画整理事業の見直し方針に基づき街路の具体計画を策定していく。また駐車場整備については、必要に応じ検討していく。	
二次評価者コメント		財政状況等、都計道路や公園整備が進めにくい状況ですが、駐車場整備については予定箇所の整備が完了できるよう進めましょう。	基本施策への 貢献度 3 中立
役職	まちづくり部長		
氏名	高橋 昌弘		

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等（単位：千円，人）										施策への 貢献度	
			平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度		
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算		
01	都市交通施設事業	都市交通施設総括事務	単市	0	0	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00	0	☆☆☆
02	市営駐車場管理事業	一般駐車場管理事業	単市	964	2,087	0.25	1,003	1,569	0.19	62,622	1,891	0.32	38,229	☆☆☆
		定期駐車場管理事業	単市	1,848	2,166	0.25	1,255	3,132	0.38	2,249	2,309	0.47		☆☆☆
03	公園管理事業	公園整備事業	補助	0	233	0.03	1,141	630	0.08	0	217	0.03	1,080	☆☆☆
		公園維持管理事業	補助	5,470	1,093	0.17	11,532	1,864	0.28	2,160	509	0.05	1,453	☆☆☆
		頭島グラウンドゴルフ場管理運営事業	単市	1,350	299	0.03	1,350	630	0.08	1,350	209	0.02		☆☆☆
この施策に費やした資源（単位：千円，人）				平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度	
				9,632	5,878	0.73	16,281	7,825	1.01	68,381	5,135	0.89	40,762	

備前市事務事業評価シート

(平成26年度事業)

事業の概要		事業開始年度 昭和50年		根拠法令・例規等 備前市営駐車場条例 備前市営駐車場条例施行規則	
総合計画	大項目 基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	問 担当課(室) まち整備課	職・氏名 管理係長 中野智子
	中項目 基本計画	08	快適な生活が送れるまち		
	小項目 施策	31	都市施設(都計道路、駐車場、公園・緑地等)の整備		
事務事業名		02	市営駐車場管理事業	先 電話 0869-64-1833	このシート作成に要した時間 2.5 時間

事業の目的		Plan	
対象 (誰・何に対して)	市営駐車場を利用する市民及び観光客		
目的 (何のために)	市営駐車場の整備や施設の適切な管理運営を行なうことで、地区住民をはじめ商店街や島民の利便性の向上と駐車違反の防止を図る。		
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	違法駐車を減らし、安全で快適な走行ができて生活しやすいまちをつくる。		

事業の実績		Do	
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	一般駐車場管理事業	市営駐車場は一般駐車場と定期駐車場の2種類があります。使用する区画を決めて、月単位で利用料をいただくのが定期駐車場です。一般駐車場は臨時に使用した台数や日数に応じて利用料をいただきます。現在、一般駐車場は日生地域の東備港にある港駐車場に13区画、吉永地域の駅前駐車場に22区画あります。一般駐車場の収入は予測がつきにくいものですが、利用する人数が多くなるよう駐車場であることの表示を始め、利用料、支払い方法についてわかりやすい案内に努め、収入増を図ります。	○
	定期駐車場管理事業	現在、定期駐車場は日生地域に10ヵ所260区画、吉永地域に2ヵ所80区画あります。日生地域は地理的に平地が少なく、慢性的な駐車場不足だった時期があったため、市営駐車場の整備を進めた経緯があり、箇所、区画ともに多くなっています。百水地区は百水駅前へ遊動有用区、雇用促進は毛付近のには氏のためにと百水せし、カ所管理しています。	◎

決算額	事業費等		単位	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	
	事業費	直接事業費	千円	2,812	2,258	64,871	
	必要人員	人員件費	千円	0.50人	4,253	4,701	
	事業費	人員件費	千円	7,065	6,959	69,071	
結果指標	結果指標	国庫支出金	千円				
		受益者負担		13,352	14,786	16,876	
		繰入金					
		市債					
結果指標	結果指標	一般財源		-6,287	-7,827	52,195	
		受益者負担比率	%	189.0%	212.5%	24.4%	
		結果指標	説明	1区画あたりの管理経費=管理経費÷定期駐車場契約区画数			
		対前年比	%		113.3%	118.2%	
結果指標	結果指標	活動コスト	円	7,065,000	6,959,000	69,071,000	
		単位当たりコスト		23,550	20,468	171,818	

事業の成果		Check				
駐車場利用率の向上	成果指標名	年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度目標値
	目標準値(A)		90%	90%	90	90
		実績値(B)		88%	85%	85
達成率(B/A)		97.78%	94.44%	94.44%	95	
成果指標設定の考え方・式や説明						
利用率=(市営駐車場の定期総区画数÷市営定期駐車場総区画数)×100						

事務事業の評価		Check	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input checked="" type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 ABCDE 高や普通や低い や通やいい 高い 低い B
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input checked="" type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求め職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普通や低い や通やいい 高い 低い C
有効性の評価	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 ABCDE 高や普通や低い や通やいい 高い 低い C
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している	C

進行年度(H27年度)の改革改善内容	
状況	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了 ○
説明	新規の駐車場整備計画があり、資本が投入され事業規模が拡大するため、管理事業でもより一層の利用促進を図り、利用者表示等を計画的に行い利便性の向上につなげるとともに、運営経費の削減及び使用料収納率の向上を図っていく。

総合評価		Action	
吉永町と日生町中心部の駐車場利用率はほぼ横ばい状態であるが、日生町寒河地区の利用率が低下傾向にある。同地区の利用率向上が困難な現状では、需要のある地区の駐車場整備が必要である。コスト的には横ばい状態だが、資本を投入し駐車場を整備するうえでは、利用促進と運営経費の削減及び使用料の収納率を向上していく必要がある。		総合評価	C

平成28年度の方向性・取組目標		Action				
方向性	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了 ○					
取組目標	需用の高い地区への駐車場の整備及びその利用促進を図るとともに、滞納使用料の収納促進、管理運営方法の見直しをする。					

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな

